

実施要項 J☆sKep研究会 II (全5回)

発達障がいのある人のリスクに備える

—構造化はエチケット、コミュニケーション指導は必須—

主催 たすく株式会社

たすくは、一日一人限定、約5時間をかけて行う総合的なアセスメントを必須にした療育教室です。発達障がいのあるお子さま一人ひとりに、最新で良質なプログラムを提案するために、ご家族や専門家と協働で支援内容に関する研究・実践を進め、共有する場を用意する必要があると考え、様々な研修会を開催しております。

このJ☆sKep研究会は、これまで10年の臨床の成果を公表する研究会です。平成29年度は、全5回シリーズで構成しました。

第2回のテーマは、「発達障がいのある人のリスクに備える」です。行動問題や心的な問題を深刻化させないための備えとして、最新の構造化とコミュニケーションの指導について、具体的な教材を用いて、ワークショップ形式でお伝えしていきます。

研究会では研究員を募集しています。共同で、現場に役立つ実践書を作成するお手伝いをして頂いています。是非、登録をお願いします。

1. 主 題 「発達障がいのある人のリスクに備える」
～構造化はエチケット、コミュニケーション指導は必須～

2. 日 程 平成29年 7月15日 (土)
13:00 ~ 16:00 (開場 12:30)

3. 会 場 フクラシア品川 B会議室
東京都港区高輪3-25-33 長田ビル6階
(JR品川駅高輪口、京浜急行品川駅から徒歩4分)

4. 定 員 70名
※申込期日 7月10日
(定員になり次第、締め切らせていただきます)

5. 受講料 18,000円 (割引制度がございます)

6. 講 師 齊藤 宇開 <たすくグループ 代表>



講師
齊藤 宇開 (さいとう つかひ)

【講師紹介】

元国立特別支援教育総合研究所の研究員。発達障がいのある子どもの教育について臨床研究に勤しみ、2008年4月「たすく株式会社」を起業。障がいのある子どもたちとその家族の為に、良質で最新の療育・アセスメントの研究開発や事業を日々提供しています。(現職：たすくグループ代表取締役、公職：東京都特別支援学校教育支援員(学校コンサルタント7校)、横浜市教育委員会スクールスーパーバイザー、日本知的障害者福祉協会専門員、早稲田大学大学院非常勤講師 など)

【主な著書】

「自閉症教育実践マスターブック」「コミュニケーション支援とバリアフリー」「はじめての自閉症学級小学1年生」「発達障がいのある子どものためのたすくメソッド1生活の基礎を身につける・同,2手を育てる・同,3アカデミック「国語」を学習する」「知的障害援助専門員養成通信教育テキスト5」「知的障害者の心理(監修)」「自閉症支援のすべて」 他

<今後のおしらせ> 平成29年9月30日(土) J☆sKep研究会Ⅲ
平成29年11月25日(土) J☆sKep研究会Ⅳ

※詳細は、追ってHPにてお知らせいたします。

たすく

検索

受講料について：基本料金 18,000円

J☆sKeys研究会は、連続での受講をオススメします。

連続受講される方には、テキストとして「たすくの療育6R」を差し上げます。

コース	受講日程	受講料
① 5回連続受講（テキスト付き）	5/20、7/15、9/30、11/25、3/3	70,000円
② 第2回以降全て受講（テキスト付き）	7/15、9/30、11/25、3/3	62,000円
③ 第3回以降全て受講（テキスト付き）	9/30、11/25、3/3	54,000円
④ 1回のみ受講	5/20、7/15、9/30、11/25、3/3のうち1回	18,000円
⑤ 保護者の方が受講される場合	1回の受講につき	9,000円
⑥ 学生の方が受講される場合		

お申し込みは、

HPのフォーム・メール・FAXにて承っております。

メール・FAXの場合は、下記項目について、ご記入の上、
お申し込みください

メール： school@tasuc.com F A X：0467-23-2156

① 研修会名	月 日
② お名前	
③ ご住所	
④ お電話番号	
⑤ メールアドレス	
⑥ ご職業	<input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 療育関係 <input type="checkbox"/> 福祉関係 <input type="checkbox"/> 医療関係 <input type="checkbox"/> 学生
⑦ ご勤務先/所属	
⑧ 受講コース	() ※該当の番号を記入ください